

令和2年7月5日

三重県ボウリング連盟会員各位

三重県ボウリング連盟
会長 田 口 隆夫

三重県版 新型コロナウイルス感染症予防策ガイドラインについて

平素は連盟の運営に関しましてご理解ご協力を賜りありがとうございます。この度の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により大会等の中止・延期等会員の皆様にご迷惑をおかけしております。緊急事態宣言解除になり様々なイベントの開催が再開されておりますが、(公財)日本スポーツ協会の「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に基づいて実施することとなっております。(公財)全日本ボウリング協会主催大会は新型コロナウイルス感染症予防策ガイドラインに基づいて実施しております。東海地区ボウリング連合主催大会もガイドラインに基づき実施されます。

当連盟におきましても主催者、参加選手が安全に安心して競技運営が行えるよう「三重県版新型コロナウイルス感染症予防策ガイドライン」を作成しました。今後このガイドラインに基づいて競技運営を行ってまいりますので会員の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。なお、状況に応じてガイドラインの修正を行うこともありますのでその際は通知いたします。

新型コロナウイルス感染症 予防策ガイドライン

【感染防止のための基本姿勢】 基本的に遵守すべき事項

- 以下の①～③に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。(イベント当日に書面で確認します。また、主催者より参加および入場をお断りする場合があります。)
 - ① 体調がよくない場合 (例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを持参し、着用してください。(参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をしている際にはマスクを着用する)
- こまめに手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください。
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離 (できるだけ2 m以上) を確保してください。(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
- イベント中に大きな声で会話、応援等をしないでください。
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従ってください。
- イベント参加後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。
- イベント当日、所定の「新型コロナウイルス感染症リスクチェックシート」にて下記を確認します。
 - ① 体調不良の有無 (例:発熱・咳・咽頭痛などの症状)
 - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方の有無
 - ③ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触の有無
 - ④ 参加者の氏名、住所、連絡先など

※提出いただけない場合、感染可能性が疑われる場合には、入場やイベントへの参加をお断りする場合があります。提出いただいた書面は、万が一感染者が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、一定期間 (少なくとも1カ月以上) 保存します。

以下**斜体文字**が参加者の行う事項です。

【感染予防策】

入場時・館内移動

- **初回入場時に所定のチェックシートに記入し提出する。**
- サーモグラフィーもしくは非接触型体温計により体温を計測し、37.5度以上の選手・監督・関係者の入場を禁止する。
- **入場口に設置したアルコール消毒液等で、手指を消毒する。**
- マスクの有無を確認し、着用していない者の入場を認めないものとする。
- **館内移動時にはエレベーターより階段を利用する。やむを得ずエレベーターを利用する場合は、密な状態を避け、ボタンに直接触れない。**

洗面所

- ・手洗いは30秒以上、石鹸を使って行う。
- ・ジェットタオル（風で水滴を吹き飛ばすもの）は使用禁止とする。ペーパータオルもしくは各自のハンカチ・タオルを使用する。
- ・トイレの蓋を開けて汚物を流す。
- ・トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）をこまめに消毒する。

入場受付

- ・無観客で開催する。（ジュニアの場合引率者1名については入場可能とする）
- ・間隔を空けて並ぶ。
- ・受付テーブル前面にビニールシートを設置する。

競技受付

- ・競技受付を行う場合は監督もしくは代表者が全選手・全チーム分一括で行う。
- ・広いスペースで行う。（好天の場合は屋外で行うなど）
- ・複写スコアカードは極力使用せずに競技運営を行う。（センター発行のスコア一覧等を活用するなど、極力工夫する）
- ・鉛筆、クリアファイルは配布しない。
- ・各種費用を現金で徴収する場合、選手はお釣りが発生しないよう事前に用意する。
- ・各種費用を徴収する場合、主催者はトレーを用意して、現金には触れない。

ボール登録・ボール置き場

- ・受付テーブル前面にビニールシートを設置する。
- ・使用ボール登録記入用紙をホームページに掲載し、事前に記入可能とする。
- ・シフト等を基準として、ボール登録時間もしくはボール登録場所を分けて混雑を緩和する。
- ・選手はお釣りが発生しないよう事前に用意する。
- ・広いスペースで行う。（好天の場合は屋外で行うなど）
- ・主催者はトレーを用意して、現金には触れない。
- ・当日検量は極力行わない。選手は事前に各支部・クラブにてボール検査合格証を発行する。
- ・従来よりもボール置き場スペースを広く確保する。（可能な会場のみ）
- ・ボール置き場内での休憩、飲食は禁止する。

投球中

- ・競技開始前の挨拶では、握手はしない。
- ・マスクを着用しての競技を認める。
- ・ハンドタッチは禁止とする。（チームメンバー同士でも禁止）
- ・ボールを拭くタオルは各自のものを使用する。（会場センターのものは用意しない）
- ・アピールは挙手により行う。（各ボックスにアピール用の旗等は置かない。）

- ・こまめな水分補給を行う。
- ・スコアカードを記入する鉛筆・ペンは各自で用意する。
- ・競技スケジュールやその他競技上、許容されうる場合にはボックス内の人数を減らしてシフト制にする。
- ・応援者は声援を禁止する。
- ・競技中に叫んだり、大声を出すのは禁止する。
- ・他選手の競技用具には触れない。(スペアボールを渡すなど)
- ・競技終了後は必ず手洗いをし、発生したごみは必ず各自で処分する。
- ・やむを得ない場合を除き、競技終了後は速やかに会場を出る。

開会式

- ・ボウラーズベンチ内の選手、役員はマスクを着用する。
- ・ボウリングシューズは各自のものを使用する。(ハウスシューズは不可)
- ・式次第は、開会挨拶、国歌吹奏のみとする。

表彰式・閉会式

- ・ボウリングシューズは各自のものを使用する。(ハウスシューズは不可)
- ・選手は基本的にマスクを着用する。(写真撮影時のみ外す)
- ・個人戦の場合、表彰台の間隔を広くとる。チーム戦の場合、表彰台の間隔を広くとりつつ、表彰を分けて行う。(1～3位、4～6位で2回に分けて行うなど)
- ・出席役員はマスクを着用する。
- ・表彰選手の待機ボックスはスペースを広くとる。
- ・表彰と閉会挨拶のみとする。
- ・プレゼンターはフェイスシールドもしくはマスクを着用する。メダルは選手の首にはかけずに手渡し(受け取った選手が各自で首にかける)、握手はしない。

その他

- ・会場内での食事は極力自粛する。やむを得ず会場内で食事をする場合は人との間隔をとり食事中、対面での着席は避け、会話は控える。(会場に併設されている飲食店内では可)・
- ・宿泊の際は、極力シングルルームを利用する。